

平成 23 年度 第 2 回 経営協議会議事要録

日 時 平成 23 年 6 月 21 日（火）午後 3 時 00 分から午後 5 時 23 分
出 席 12 名 山内学長、天野委員、横山委員、大塚委員、北尾委員、中島委員
大芝委員、落合委員、小川委員、沼上委員、蓼沼委員、吉野委員
欠 席 2 名 勝方委員、鈴木委員
陪席者 3 名 渡邊監事、二村監事、金田学長特別補佐

【前回議事要録の確認】

平成 23 年度第 1 回経営協議会議事要録について（資料 1）
原案どおり承認した。

【審議事項】

- 1 平成 22 事業年度に係る業務の実績に関する報告書について（資料 2）
小川理事より、資料 2 に基づき説明の後、原案どおり承認した。
なお、その際に次のような意見交換を行った。
○運用益約 30 百万円の算出内訳について
○人件費削減に伴う対応と今後の見通しについて
- 2 平成 23 年度助手評価の実施について（資料 3）
大芝理事より、資料 3 に基づき説明の後、原案どおり承認した。
なお、その際に次のような意見交換を行った。
○本学における助手制度のあり方と、今回導入の評価制度について
○事務系職員と助手の業務上の相違について
○助手に対する指揮・命令系統について
○今後さらに必要とされる専門性の高い職務の増加に鑑み、助手制度を見直し、教員と事務職員
の中間的な職員として活用することについて
- 3 平成 23 年度資金運用方針について（資料 4）
財務部長より、資料 4 に基づき説明の後、原案どおり承認した。
なお、その際に次のような意見交換を行った。
○国立大学法人としての適切な資金運用のあり方について
○資金運用の基本的な考え方と長期資金運用の実際について
- 4 平成 22 事業年度決算について（資料 5）
財務部長より、資料 5 に基づき説明の後、渡邊監事より監事監査報告書について説明を行い、原
案どおり承認した。

【報告事項】

- 1 第 1 期中期目標期間の業務の実績に関する評価の結果について（資料 6）
小川理事より、資料 6 に基づき報告があった。
なお、その際に次のような意見交換を行った。
○より高い評価を受けるための表記の工夫や、他大学のプレゼンテーション分析について
○自己評価に基づく評価結果と大学ランキングとの関係性について
○計画的に人件費削減を続ける場合、懸念される教員のモチベーションの低下等を防ぐための長
期的なビジョンの構築について
○剰余金が経営努力に基づくものであるとする合理的な説明とその妥当性について
- 2 平成 23 年度国立大学法人一橋大学における会計監査人の選任について（資料 7）
小川理事より、資料 7 に基づき報告があった。

3 平成 23 年度大学院入学試験実施結果について（資料 8）

落合理事より、資料 8 に基づき報告があった。

なお、本学学部出身者の割合が低いことは、本学の歴史的経緯を踏まえるとともに、大学院に重点を置く大学としては、大きな課題である旨の意見があった。

4 平成 23 年度学部入学試験実施結果について（資料 9）

落合理事より、資料 9 に基づき報告があった。

5 一橋大学基金の第 1 期実績報告及び第 2 期の取り組みについて（資料 10）

資料 10 に基づき、金田学長特別補佐より第 1 期の活動状況報告があり、引き続き小川理事より、寄付目的のメニュー化など第 2 期の新たな取り組みについて説明があった。

なお、その際に次のような意見交換を行った。

○具体性を高めるために、如水会の協力を得ながら大学がより積極的に動く必要がある。従来の企業を中心とした活動方法には限界がある。

○募金活動を活発化させるために、対外的にはインセンティブを与える、学内的にはモチベーションを高めるための表彰制度の導入など、企業だけではなく個人からの募金にシフトした方がよい。

○メニューが幅広く具体性に欠けるため、寄付者が何に対して募金し、大学に対してどういった貢献が出来るのか価値を明確にした方がよい。

【その他】

KODAIRA 祭（6 月 5 日開催）における事故について

落合理事より、報告があった。